

新型コロナウイルスによる廃棄物処理への影響

1. 短期・長期の影響

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ライフスタイルやビジネススタイルに大きな変化が出ていることから、ワクチンが開発されるまでの短期（with コロナ期）とワクチン開発後の長期（アフターコロナ期）も定着すると思われる廃棄物処理への影響を整理した。

(1) 一般廃棄物

分類		短期（with コロナ期）	長期（アフターコロナ期）
ライフスタイル	消費	・家庭ごみの増加 （ネットショッピング、宅配、感染防止のための衛生用品、食料品等の個包装の増加）	・家庭ごみの増加 （ネットショッピング、宅配、衛生意識の向上による衛生用品の増加）
	暮らし	・家庭ごみの増加や内訳の変化 （在宅自宅の増加、感染防止のためのワンウェイ製品の増加）	・家庭ごみの増加 （オンライン授業の増加）
	食	・使い捨てプラスチック等の増加 （在宅勤務が増えテイクアウトや宅配が増加） ・事業系一般廃棄物の減少（外食の減少）	同左
	余暇	・家庭ごみの増加、事業系一般廃棄物の減少（イベントの減少） ・事業系一般廃棄物の減少（旅行自粛）	・廃棄 PC 機器の増加 （エンターテインメントの WEB・バーチャル化により PC 機器等の消費が増加）
ビジネススタイル（働き方）		・家庭ごみの増加、事業系一般廃棄物の減少（在宅勤務の増加）	・廃棄 PC 機器の増加 （在宅勤務や WEB 会議増により PC 機器等の消費増加） ・紙ごみの減少 （会議等資料の電子化の進展）
事業活動		・事業系一般廃棄物の減少 （飲食店、遊興施設等の休業）	・事業系医療廃棄物の減少 （オンライン診療の普及）

(2) 産業廃棄物

分類		短期（with コロナ期）	長期（アフターコロナ期）
ライフスタイル	消費	・産業廃棄物(主に廃プラ)の増加 （ネットショッピング、宅配、食料品の個別包装の増加など）	・産業廃棄物(主に廃プラ)の増加 （ネットショッピング、宅配の増加）
	食	・産業廃棄物(主に廃プラ)の減少（外食の減少）	同左
	余暇	・産業廃棄物(主に廃プラ)の減少（イベントの減少） ・産業廃棄物(主に廃プラ)の減少（旅行自粛）	・産業廃棄物(主に廃プラ)の増加 （自粛解除に伴う旅行の増加）
ビジネススタイル（働き方）		・産業廃棄物(主に廃プラ)の減少 （在宅勤務の増加）	・廃棄機器の増加 （在宅勤務や WEB 会議増により PC 機器等の消費が増加）
事業活動		・産業廃棄物の減少 （飲食業や遊興施設の休業） ・感染性産業廃棄物の増加 （コロナ治療増） ・産業廃棄物処理施設の逼迫 （廃プラ、医療廃棄物の増加）	・建設系産業廃棄物の減少 （都市部の建築需要の減少） ・国内での産業廃棄物の増加 （リサイクル品の輸出停滞） ・プラごみ等の増加 （換気や飛沫防止等機材の増加）

2. 大阪府内市町村の一般廃棄物搬入量

府内市町村への一般廃棄物の搬入量について、日本国内でコロナの感染が拡大した2020年3月から5月は、コロナの影響がなかった2019年3月から5月と比較し、生活系ごみは4%増加しているが、事業系ごみは14%減少し、全体では3%減少していた。(図1)

また、生活系ごみを種類別にみると、不燃ごみ、ペットボトル、粗大ごみ、金属類、白色トレイは10%以上増加しており、排出が増えると思われたプラスチック製容器包装は約2%の増加であった。

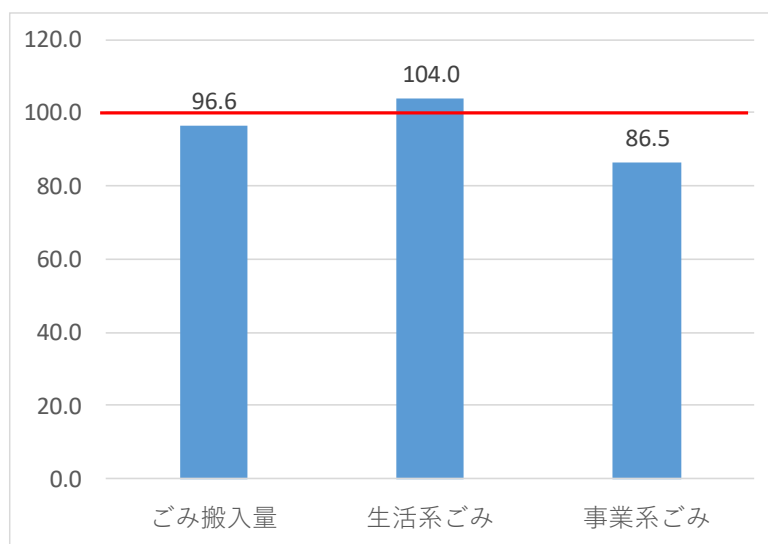


図1 府内市町村の一般廃棄物搬入量の変化
(2020.3~5の前年同月比)

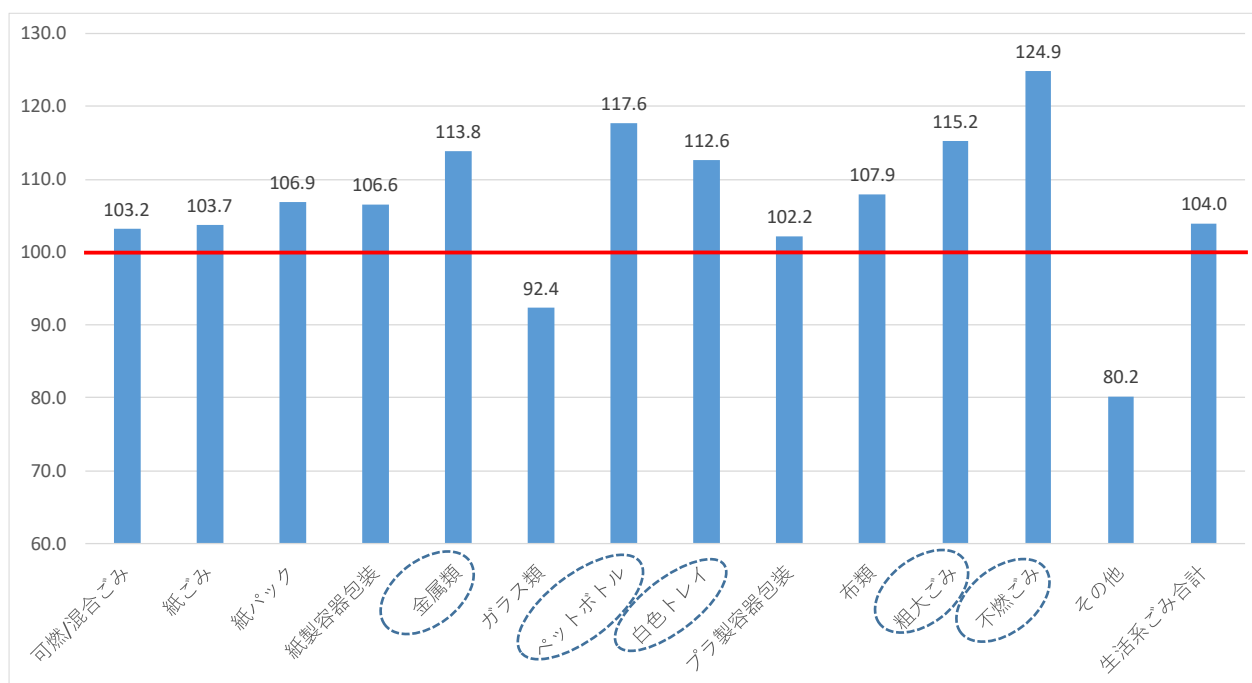


図2 府内市町村の生活系ごみの種類別の搬入量の変化
(2020.3~5の前年同月比)